

# 東播磨の地域づくりを実践する活動に参加してみませんか！

## 平山 彰 委員長

自分で夢を描いて、そのまま待っていても夢は実現できないことが多くあります。東播磨地域で生活し、学び、働く皆さんが、「東播磨地域がこんな風になればいいなあ」と夢(ビジョン・将来像など)を描いて、現実を夢に近づける活動が東播磨地域ビジョン活動です。

平成13年から東播磨地域ビジョン委員会が設置されて、地域住民主体の活動が続けられています。具体的には、現実を夢に近づけるために、グループでプランを立ち上げて、楽しく活動を進めています。

平成26年4月1日から第7期東播磨地域ビジョン

委員会の活動が、新しいメンバーで進められることになっています。ビジョン委員の活動は、夢を実現することと同時に、活動を通じて自分自身を高め、喜びを感じることができます。

皆さん、一緒に活動に取り組みましょう。



## 畠山 恵子 美しいまち分科会座長



「水辺のまちで生きる」とは、とても心地いい響きです。

東播磨を散策すれば、先人たちの遺産であるため池

の風景が広がり、歴史や文化を紡いできた川面から水のゆらぎを感じ、多様な生命を育む海の香りに出

合います。

豊かな水辺の魅力を発信しつつ、「水辺のまちで生きる」体感をより多くの人に伝える活動でありたいと思います。

現在、豊かな水辺を次代につなぐことを目的に、川・ため池・海辺で様々な活動を展開しています。また、水辺管理者と地域住民が現状と課題について話し合う「語ろう会」を開催してきました。

今後も、地域課題への着眼を怠らず、他団体とのネットワークを図りながらビジョンの実現に向け、取り組みたいと考えています。

## 前田 良昭 力強いまち分科会座長

第6期東播磨地域ビジョン委員会で力強いまち分科会の座長を務めています。第6期で初めてビジョン委員になり、何も分からない状況で座長を引受け、更に東播磨ものづくり探訪会という実践活動を行ってきました。

地域ビジョンにも明示されている「ものづくり」は東播磨の高度成長を支えた大きな力でした。21世紀に入り少し陰りが見えていますが、東播磨の将来にも「ものづくり」は決して欠くことのできない重要な核であると考えます。しかし、これまでに行わ

れた「ものづくり」に係わる実践活動は決して多くありません。

ご賛同いただける方に一人でも多く参加いただき、地域住民の目線で東播磨の「ものづくり」を直接的・間接的に応援する活動ができればと思います。

